



学校だよりNO33 令和5年 1月10日 児童数 487人

薫っ子 II



文責 校長 古川 次男

本日より、3学期が始まりました。

クリスマスやお正月といった行事が目白押しの冬休みは、あっという間に過ぎ去ってしまいました。本日より、第3学期が始まりました。3学期は、一番短い学期となります。授業日は、1月が16日、2月が19日、3月は16日の合計51日となります。

その中で、学年のまとめや次年度の準備などがあり、目的意識をもって一日一日を過ごしていかないと、新年度のスタートダッシュに乗り遅れてしまうかもしれません。特に、中学校進学を控えた6年生にとっての3学期は、とても大切な位置づけになることでしょう。

今年は、令和5年。ウサギ年になります。ウサギ自体が勢いよく飛び跳ねる生きものであり、多産で成長も早い繁栄の象徴でもあります。ウサギ年は、飛躍の年などともいわれています。薫っ子の一人一人にとって、今年が飛躍の年となることを期待したいと思います。

2学期末は、本校にも新型コロナウイルス感染の波が押し寄せ、5学級で学級閉鎖をいたしました。これからは、寒さが厳しくなる時期ですので、感染症対策は今まで以上に気を付けなければなりません。インフルエンザとの同時流行などは避けたいと思いますので、お子様方の健康管理に、なお一層のご配慮をお願いいたします。



ありがとうございます 先輩！

「薫の子どもたちのために、使ってください。」

過日、本校第1回卒業生の矢吹誓一郎様より、多額のご寄付をいただきました。(写真向かって左から2番目が、ご寄付のために来校された矢吹誓一郎様)

ご来校いただいた矢吹様からは、開校当時の様子をいくつかのエピソード(運動場がなかったため、狭い中庭で秋の運動会を実施したこと。当時は、薫小学校のまわりには建物がほとんどなかったこと。等)とともに教えていただきました。6学年のわずか1年間であった薫小学校での学びが、矢吹様の心には温かい思い出として残っていたため、今回の申し出となったそうです。

本日の始業式の校長からの話の中で、児童にも紹介させていただきました。心優しき偉大な先輩に負けないよう、薫っ子も目的意識をもってがんばってくれることを期待したいと思います。

用途については、子どもたちの意見も聞きながら校内で十分に検討させていただき、矢吹様にもお諮りしたうえで、執行していきたいと考えております。後日、児童も含めたお礼の場を設けていくことも検討していきたいと思っております。

